



広報 つがる

2010
10月号
No.106

●市の人口と世帯数(平成22年9月30日現在)・人口37,455人(男17,773人・女19,682人)・世帯数13,522世帯



馬ねぶた出陣

8月29日の馬市まつり「馬ねぶたパレード」。馬ねぶた愛好会の子どもたちが引張る馬ねぶたが街中を駆け抜けました。

【関連2～3ページ】

馬ねぶた・踊り・仮装が観衆を魅了

2010 つがる市馬市まつり



踊り大賞
登山はやしチーム



馬ねぶた製作大賞
つがる市建設業協会



馬ねぶた大賞
知求群会



仮装大賞
つがる市社会福祉協議会



出野里獅子踊保存会



特別賞
青森県立木造高等学校



特別賞
松原子供会



イオンモールつがる柏・ジャスコつがる柏店



つがる市連合婦人会柏支部



上町子ども会育成会&女舞姫

つがる市最大の祭り「馬市まつり」が8月27日から3日間の日程でつがる市民イベント広場(商工会館前)で開催され、多彩な催し物を来場者らは楽しみました。

木造地区では1903(明治36)年から馬の競り市が始まり、東北三大馬市に数えられる「馬市」が開催されていました。1975(昭和50)年からは、新田開発に尽くした亡くなった馬の霊を慰めようと「馬市まつり」が毎年行われていました。

29日は祭りのメインイベントである「馬ねぶたパレード」が行われ、馬ねぶた18台、仮装12チーム、踊り15チームの約1200人が参加し、中心街を練り歩きました。

迫力ある馬ねぶたに続き、各チームが趣向を凝らした仮装や華麗な踊りを披露すると、沿道の観衆からは盛んな拍手を浴びていました。

栄えある馬ねぶた大賞は2年連続で知求群会が受賞、踊り大賞には登山はやしチーム、仮装大賞にはつがる市社会福祉協議会、馬ねぶた製作大賞にはつがる市建設業協会が輝きました。

夜には、イオンモールつがる柏駐車場で新田火まつりを開催。幻想的な雰囲気の中で馬ねぶたに火が放たれると観客からは大きな歓声が沸き、赤々と燃え上がる馬ねぶたは花火とともに夏の夜空を彩っていました。



上町ねぶた会



航空自衛隊車力分屯基地馬ねぶた愛好会



范中町内会



柏健康レグダンス



稲垣「藁の会」



JAつがるにしきた女性部富沼支部



館岡チーム



東北農政局津軽農業水利事務所



范中馬つと愛好会



つがる西友会



プリティエンジェル



喜寿来里馬知



西北地域県民局農村整備チーム



西津軽土地改良区



劇団夜行館



つがる市職員チーム



馬市まつりのファイナーレを飾る新田火まつり。幻想的な雰囲気の中、巫女と土の精たちの儀式に始まり、馬ねぶたが炎を上げて昇天。打ち上げ花火とともに、新田開拓に尽くした農耕馬の霊を慰めました。

天に捧げる古馬の魂



異国の文化を感じ交流深める

米国メイン州バス市訪問団派遣交流

団員を中学2年生以上に拡大し夏季日程で新たに



メイン州バルダッチ知事（中央）を表敬訪問



バス市役所屋上からの市中心街

米国メイン州バス市への訪問団が8月7日から8月19日までの日程で姉妹都市のバス市を訪問し交流を深めてきました。新しくなったバス市訪問交流事業は、市直轄事業として中学2年生以上の市民を対象とし、夏季日程での実施となりました。今年は中学生8名が標準派遣（13日間）、一般参加者2名が短期派遣（7日間）、計10名の参加者がバス市を訪れ、ホームステイやさまざまな交流プログラムを通して異国の文化について理解を深めました。

訪問団はバス市長表敬訪問をはじめとし、メイン州立海事博物館で姉妹都市となった歴史を学んだり、ホストファミリーと一緒にブルーベリー料理づくりに挑戦したり交流を図りました。また、バス市の子どもたちに英語を使って折り紙や書道を教え、日本の文化も紹介しました。

最初は不安を抱えていた訪問団員もホストファミリーとの生活を重ねるごとに、コミュニケーションも進み、訪問終盤には異国の文化を心より楽しんでいました。



バス市役所にはつがる市の旗が



バス市でのチェスボロー水泳大会で力泳。参加者が計39km泳ぎ、チェスボローカップ水泳駅伝の積算距離に加えられる



バス市警察署前に記念植樹する松橋幸治団長

白老町訪問記



姉妹都市提携をしている北海道白老町の自然、文化、歴史に触れる「白老歴史にふれる旅」に市内の小学5年生41人が8月16日、18日と18日、20日の日程で参加し、姉妹都市について見聞を広めてきました。

白老町との交流は、白老町が白老村だった大正末期から昭和初期にかけて第3代白老村長を務めた平田源三郎氏が旧森田村出身で白老町発展のために尽力したことがきっかけとなり姉妹都市提携が実現しました。

児童たちは、仙台藩元陣屋跡で歴史を学んだり、アイヌ民族博物館（ポロトコタン）でさまざまなアイヌ文化を体験したり、白老町の児童とパークゴルフで交流を深めました。



アイヌ民族の住居の中で舞踊を体験

バス市訪問を終えて

「夏休みの宝物」 江良 和孝（木造）



バス市では多くの思い出ができました。まずホストファミリーと暮らした日々です。生まれて初めてロブスターを食べたり、子どもたちと会話やゲームを通して仲良くなりました。最初は緊張や不安でいっぱいでしたが、会話を繰り返すうちに緊張や不安がほぐれて自然と話せるようになりました。

食事の時でも、楽しく会話をかわせました。ジェスチャーや辞書を使って、話したいことを伝えました。改めて、文化や国が違っても、心が伝わっていることを実感しました。日本に帰る時、ホストファミリーの家族全員と抱き合い別れました。本当に涙が出るほど辛かったことを思い出します。今でも思い出すと涙が出ます。ホストのコインさんと会えるなら、また会いたいです。帰国して変わったことは、少食になったことと英語に自信がもてたことでした。ホームステイ先での思い出、初めて行った海外、僕にとっては、一生忘れられない夏休みの宝物となりました。

「成長」 三上 芽依（柏）



今回のホームステイで私は大きな目標がありました。それは、とにかく英語を少しでも話せるようになるということです。でも実際はそんな簡単なことではありませんでした。いざホストファミリーに話すとなると緊張してうまく話せませんでした。しかし、そんな時でもホストファミリーの家族の皆さんは、聞きとろうとしてくれて、

必死に私の話を聞いてくれました。そんなことが私にとってはすごく嬉しいことでホストファミリーには感謝しています。さらに今回のホームステイで私自身が大きく成長したことがあります。それは「伝える」ということの大切さと、積極的に行動したほうが絶対良い！ということです。英語が上手に話せなくても伝えるということ、伝えたいという気持ちはとても大切です。積極的に自ら行動していくと必ず物事は良い方向に転がります。

バス市に行ってホームステイをして本当に良かったと心から思っています。ありがとうございました。



ポップハムビーチを訪れ大西洋を満喫。海にはオットセイの姿も



英語を使ったゲームで交流を楽しむ



文化体験交流で書道を教える訪問団員



アイヌ民族博物館での記念写真



大自然の中でパークゴルフを楽しむ



ムックリ（口琴）作りを体験し演奏中

赤ちゃんの温もりから命の尊厳を学ぶ

柏中学校で赤ちゃんふれあい教室

思春期にある中学生。人間としての性を感じていくこの時期に生命の尊さを肌で感じ、父性、母性の意識を育んでもらおうと柏中学校では9月9日、3年生52人を対象に「赤ちゃんふれあい教室」を柏公民館で行いました。

同校では、平成11年度から命の教育の一環として総合的な学習の授業に本教室を取り入れており、自己や他人の生命を大切に思う気持ちや自分が誕生した時の親の喜び、子育ての大変さなどを体験学習しています。

生徒たちは、事前に沐浴人形を使って、赤ちゃんの抱き方、頭の支え方、寝かせ方などを保健師から指導を受け、本番に望みました。



ミルクやオムツの世話を体験



赤ちゃん言葉であやす女子生徒

この日、市内の赤ちゃんとお母さん21組が参加し、グループに分かれ赤ちゃんと対面。多くの生徒は最初、緊張した面持ちで赤ちゃんをおさるおそる抱きかかえていましたが、時間が経つにつれ、ミルクを飲ませたり、オムツを取り替えたり、おもちゃであやしたりするなど将来のパパ、ママを演じていました。

神遥華さんは「事前学習の人形とは違って赤ちゃんはともかわいくて柔らかかった。本当に貴重な体験ができた」。澁谷遼君は「僕たちがあやしても泣き止まないけどお母さんが抱くとすぐ泣き止むのでお母さんの力はすごいと思った」と感想を話しました。



赤ちゃんを大事に体重計にませ計測



将来のパパを演じる姿もなかなかさまになっています

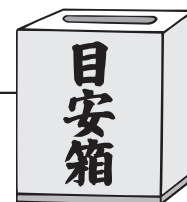
参加したお母さんの成田幸子さん（莊太ちゃん）は「育児って大変なことたくさんありますが、今日は楽しい部分を少しでも感じてもらえたら」と話し、三上真由恵さん（璃央ちゃん）は「親になって初めてわかった大変なこともあるけど、何でも相談できる人を一人見つけて将来子育てがんばってください」とエールを送りました。

赤ちゃんふれあい教室は今年度、市内3中学校で実施されました。



命の大切さ、親への感謝など多くのことを体感した赤ちゃんふれあい教室

市民の皆様から寄せられたご意見



市では、市民の声を市政運営の参考とさせていただくために、市役所、各支所、つがる市出張所（すまいるプラザ）に目安箱を設置しており、またホームページでもご意見を受け付けています。今回は平成22年6月から平成22年8月までに寄せられたご意見のうち、主なものをお知らせします。

主な意見	回 答（担当課）
平成23年度から柏支所を廃止すると聞いたが、証明書の受領や税金の支払いが不便になるのでなくさないでほしい。	行政改革の一環として、平成23年3月末をもって森田支所・柏支所を廃止することとなりました。このことで市民の皆様が不便にならないよう、平成23年4月から、柏地区では出張所（すまいるプラザ）での取り扱い業務拡大、森田地区では森田郵便局での証明書交付ができるよう作業を進めております。また平成24年度からはコンビニエンスストアでも税金を納めることができるよう検討しているところですので、ご理解とご協力をお願いいたします。（総務課）
市役所内にベビーカーを設置してほしい。	近年、お子様がベビーカーに指を挟むという事故が発生しております。市役所においてもそのような事故が起こる可能性があるため、お子様の安全確保を考慮して市役所にはベビーカーを設置しておりません。ご了承願います。（管財課）
市役所にクーラーを設置してほしい。銀行や郵便局は快適なのに市役所はとても暑く、証明書発行の待ち時間がすごく長く感じられてとても息苦しかった。	今年の夏は百年に一度という記録的な猛暑が続き、市役所に来庁された方々には大変不快な思いをさせてしまったことをお詫びいたします。来庁される市民の皆様のためにも、冷房設備の設置については重要課題として今後検討してまいります。（管財課・総務課）
防災無線は緊急用に放送するものだから、広報紙に掲載しているようなお知らせを放送すべきではない。	ご指摘のとおり、広報紙に掲載している内容と重複した一般的なお知らせであっても、防災無線により放送することがあります。しかしながら、繰り返しお伝えしたい情報もあることから、今後は放送回数の削減を検討してまいります。（総務課）

以前に掲載した同様のご意見については掲載しておりませんのでご了承ください。また、寄せられたご意見に対しましては、可能なものから速やかに実施する体制をとっております。

引き続き、市民の皆様の市政に対するご意見をお待ちしております。

【問い合わせ先】 総務課 電話42-2111（内線342）

森田支所、柏支所の廃止に伴う住民説明会を開催します

市では合併以来、各種事務事業の見直しや各施設の民営化、職員数110名の削減などにより行政改革を推進してまいりました。しかし、少子高齢化の進行や地域経済の低迷などにより、今後も国・地方財政においてはさらに厳しさを増すものと思われます。

そこで、平成22年5月つがる市行政改革推進本部において第二次行政改革大綱を策定し、多種多様な住民ニーズへ対応するための行政サービス改革やより柔軟で的確な行政運営を実行するための組織・職員の改革、最小経費で最大の効果をあげられるよう財政運営の健全化を進めていくこととしております。

合併以降職員数は年々減少し、さらに効率的な行政運営を行う必要があります。そのため、森田支所及び柏支所を平成23年3月末日で廃止することといたしました。

つきましては、市民の皆様からのご理解を賜りますよう、下記の日程で住民説明会を開催いたします。

また、出張所の業務拡大や郵便局での証明書交付、コンビニ収納などの今後開始予定のサービスについても説明いたしますので、多数の方々に出席くださるようお願いいたします。

<説明会日程>

森田地区	11月1日（月）	午後6時から	会場	つがる市森田公民館
柏地区	11月2日（火）	午後6時から	会場	つがる市柏公民館

【問い合わせ先】 総務課 電話42-2111（内線349）

長寿夫婦58組を顕彰 つがる市福祉顕彰式



福島市長から顕彰状を受け取る長寿夫婦

長年連れ添った夫婦を祝う「平成22年度つがる市福祉顕彰式」が9月2日、松の館で行われました。

今年は88歳到達者夫婦5組、ダイヤモンド婚夫婦（結婚60周年）20組、金婚夫婦（結婚50周年）33組が該当。福島市長は「皆さんの培ってこられた豊富な知識や経験がこれからますます必要となります。今後も地域のためにご指導ご支援をお願いします」とあいさつし、顕彰状を手渡しました。

また、式典後のアトラクションでは川除保育園としばた保育園の園児が歌や遊戯を披露し、出席した夫婦らは笑顔で拍手を送っていました。

交通事故を無くそう つがる市交通安全のつどい

秋の全国交通安全運動が9月21日から30日までの10日間展開されることに伴い、市とつがる警察署が9月17日、つがる市交通安全のつどいをイオンモールつがる柏で行いました。

つどいには、市民や関係者ら約150人が参加し、桜庭修地区安全協会長が「秋の行楽シーズンを迎え、日没が早まるこれからの時期は、夕暮れ時の交通事故や高齢者の交通事故が多発する傾向があるので、関係機関が連携し交通安全対策に取り組みます」と福島市長にメッセージを伝達しました。

またアトラクションとして木造北保育園の園児が日本太鼓演奏で会場を盛り上げ、柴田子供交通指導隊と館岡子供交通指導隊の隊員が「お酒を飲んだら絶対に車を運転しないように。ぼくたち私たちは交通ルールを守ります」など交通安全誓いのことばを発表しました。



元気に誓いのことばを発表する柴田子供交通指導隊

雨にも負けず元気に完歩 地域安全ウォーキング



ウォーキングしながら交通安全意識を呼びかける参加者

交通安全と防犯意識を高めようと第7回地域安全ウォーキングin車力が9月11日、車力地区で行われました。

この日はあいにくの雨となりましたが、ウォーキングには市内外から約290人が参加。村おこし拠点館フラットをスタート・ゴールとし、15キロ、9キロ、5キロの3コースに分かれて交通安全を呼びかけ、元気に歩き抜きました。

昼食には砂丘麦とろ飯やしじみ汁、しそジュースが振る舞われ、参加者は疲れた体を癒していました。また、お楽しみ抽選会も行われ、地元産のゴボウ、ネギ、カボチャなどの詰め合わせが当選者に贈られました。

英語で思いを堂々発表 西つがる中学校英語弁論大会



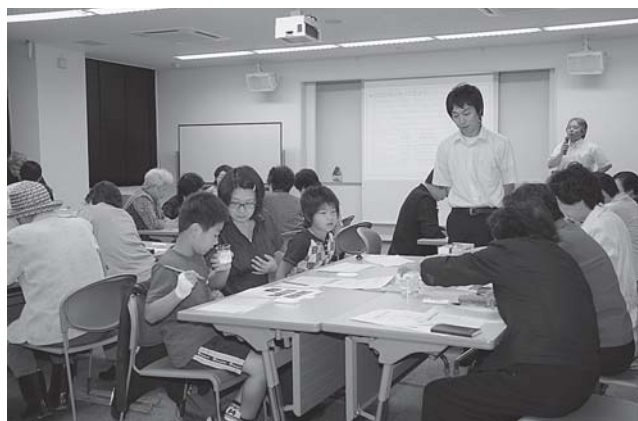
左から坂本君、天坂さん、吉岡君、小島君

中学生に英語を熟達する機会を与え興味と関心を高めようと第32回西つがる中学校英語弁論大会が9月2日、松の館で行われ、暗唱の部に29人、創作の部に10人が出場しました。

審査の結果、暗唱の部では坂本翔牙君（柏中1年）、天坂友美さん（森田中2年）、吉岡紘君（木造中3年）が、創作の部では小島瑤平君（柏中3年）がそれぞれ1位に輝き、吉岡君と小島君は三沢市で開かれる県大会に出場することになりました。吉岡君は「登場人物になりきって心情を伝えようと心がけた。県大会ではみんなの心に響くスピーチがしたい」、小島君は「柔道部の顧問の先生と一緒に取り組んだあいさつ運動をテーマにスピーチした。県大会出場となり身の引き締まる思いです」と感想を話していました。

川の水質を測定し水の大切さを学ぶ

水の大切さや、川や海を汚さない方法について学ぶ生活排水対策講習会が9月11日、松の館で開催され、市民38人が参加しました。これは県環境政策課が主催したもので、この日は環境マイスターの中根豊氏を講師に迎え、山田川の上流・中流・下流から採取した水のpHやCODをグループに分かれて実際に測定し比較しました。測定の結果、下流ほど汚れの指標であるCODが高く、家庭からの生活排水が原因となっていることがわかりました。参加者は、食器の汚れを拭き取ってから洗ったり、米のとぎ汁を庭木や畑にまいたりなど、ちょっとした心がけで、台所からの生活排水の汚れを減らせることを学びました。



パックテストを用いて水質を測定する参加者

2000人の歌謡ファンを魅了 上原げんと杯のど自慢大会



上／第31代チャンピオンの吉田正義さん

下／げんと碑にバラを献花する参列者



旧木造町出身で「東京の花売り娘」「港町十三番地」などのヒット曲を生んだ作曲家・上原げんと（1914～65）を顕彰して毎年開かれている第32回上原げんと杯争奪のど自慢大会の準決勝と決勝が8月28日、木造中央公民館で行われ、2000人を超える歌謡ファンが市内外から詰めかけ、熱唱を楽しみました。準決勝に出場した30組の中から10組が決勝に進出し、「花は黙って咲いている」を歌った吉田正義さん（青森市）が第31代チャンピオンに輝きました。今大会は特別審査員として「愛のままで…」を作詞・作曲・編曲した花岡優平さんが決勝を審査。ゲスト歌手の山内恵介さんのステージも行われ、観衆を魅了していました。

また、大会前には銀杏ヶ丘公園で「上原げんとを偲ぶ会」が開催され、参列者はげんと碑にバラを献花しました。



農村の良さを発表し合う

第33回西北地域農山漁村女性のつどいが8月20日、松の館で開催され、西北地域の生活改善グループ約100人が参加して、「技でおいしく つがるのことばでおもてなし」をテーマに農山漁村の活性化をめざした活動を報告し合い交流を深めました。

この日は、方言研究家・川柳作家の渋谷伯龍さんが津軽弁のルーツやエピソードについて講演した後、各地区の代表者が次世代へ伝える農とくらしについて意見を発表。四つ葉生活改善グループの八木橋リウ子さんは「花を植えたり、油絵を描くことを通して季節を感じ農村での生活に喜びを感じる」と花いっぱいまちづくり運動や絵画への思いを話しました。

わら焼きシャットアウト

9月16日、わら焼きの防止を呼びかける稲わら焼却防止巡回が行われました。市役所前で行われた出発式では、福島市長が「6月に県議会でもら焼き防止条例が制定されました。東北新幹線全線開業も間近となり、澄み切った秋の空や出来秋の風景こそ私たちの誇るべき宝。稲わらも資源として有効活用にも努めてもらうよう呼びかけましょう」とあいさつ。続いてつがる市稲わら有効活用推進協議会の坂本清衛会長が「つがる市のお米のイメージダウンにならないよう、稲わらのすき込みや収集の斡旋に取り組みます」と稲わら焼却ゼロ宣言を行いました。その後、福島市長はじめ関係者が市内の田んぼを巡回しながら農家にチラシを配り、わら焼き防止を呼びかけました。



地産地消の料理教室

地産地消と食の大切さを学んでもらおうと市食育推進応援隊(原田ひとみ代表)が8月26日、トマト・キュウリの加工教室を松の館で開催し、9人の市民が参加しました。

教室では、講師のJAつがるにしきた女性部つがる支部の工藤カツ子さんの指導のもと、つがるブランド農産物のトマト、つがる市産のキュウリを使って、ミニトマトのシロップ漬けやキュウリの辛子漬けを作りました。また、トマトケチャップも作り、パスタにからめて試食し、地元の食材の美味しさを味わっていました。

「生きる力」育む体育・健康教育めざして

9月17日、瑞穂小学校で青森県小学校体育科教育研究大会西つがる大会が開催され、県内各地の小学校教諭ら約200人が参加し、体育・健康教育のあり方をともに考えました。大会では、瑞穂小学校の「わかる」「かかわる」「できる」の学習活動の工夫による各学年6つの提案授業が行われ、参加者は見学後、「器械運動」「ゲーム」「保健」の分科会に分かれて意見を交換しました。

また、国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官・白旗和也氏が、平成23年度の新学習指導要領の完全実施に向けて「生涯にわたって末永く運動に親しむ人を育成する」という目標のもと実態把握や指導計画の作成の必要性などについて講演し、参加者は熱心に聞き入っていました。



ジュニアオリンピック陸上競技全国大会出場

第41回ジュニアオリンピック陸上競技大会県予選会で、木造中学校女子陸上部3年生の志津野汀さんが100mで1位、山下愛さんが200mで1位、大屋舞夏さんが200mで2位の成績を修め、志津野さんと山下さんはそれぞれの競技で、大屋さんを含めた3人はリレーの県選抜メンバーとして10月に横浜市で行われる全国大会に出場します。志津野さんは「全国大会では自己ベストを出したい」、山下さんは「精神的な部分を鍛え、雰囲気のにまれないようにする」、大屋さんは「苦手なスタートダッシュを練習してがんばる」とそれぞれ抱負を語りました。

同陸上部は、県中学校総合体育大会陸上競技で1年生の工藤紅音さんを含めた4人で学校対抗の総合優勝を果たしています。(写真：左から志津野さん、大屋さん、山下さん、工藤さん)



小学生相撲全国大会出場報告

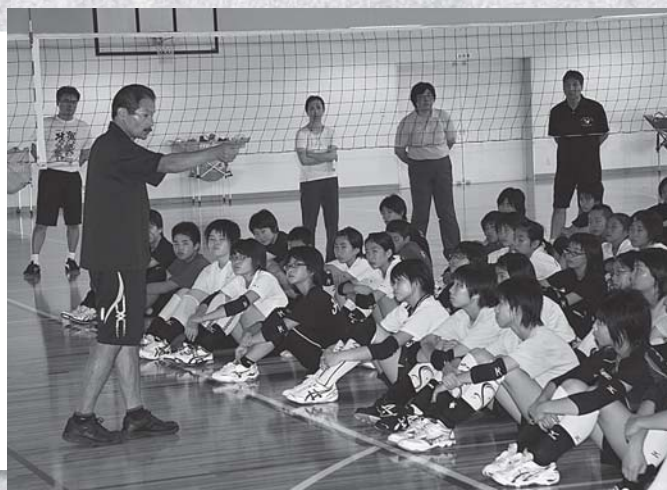
8月20日に福島県会津若松市で行われた第23回全日本小学生相撲優勝大会東北ブロック予選会で好成績を修めた越後谷知樹君(瑞穂小6年)、田中界渡君(向陽小5年)、菊地新君(同小4年)が8月31日、市役所を訪れ、大会の成績と全国大会出場を福島市長に報告しました。

予選会では、越後谷君が優勝、田中君が3位、菊地君が2位の成績で、同日行われた第29回東北学童相撲大会でも越後谷君が優勝。3人は12月5日に両国国技館で行われる全国大会に出場します。

(写真：左から越後谷君、田中君、菊地君)

バレーボール名監督の指導受ける

バレーボールの技術向上や指導者の育成を目的に、8月29日、柏総合体育センターで、つがる市中学生バレーボール教室が行われ、市内外の中中学生や指導者ら約150人が参加しました。講師には全国中学校バレーボール選手権大会で4回優勝に導いた岡田隆安氏(前・長野市立裾花中学校教諭)を招き、基本動作の身体の使い方や新しい考え方を取り入れた指導方法などについて実戦形式を取り入れながら幅広く学びました。参加者は岡田氏の一言一言に耳を傾け、バレーボールの総合的なレベル向上を図りました。



園児と児童が手作りゲームで交流

幼・小連携活動の一環として車力幼稚園(工藤恵子園長)の園児22人と富泡小学校(齊藤斉校長)の1年生26人が9月2日、富泡小学校で交流会を行いました。

1年生の松橋奈穂さんが学校児童を代表して「私たちが作ったゲームで仲良くいっぱい遊んでください」と園児へあいさつ。交流会では児童が作ったボウリング、魚釣り、迷路遊び、宝探し、鬼退治の5つのゲームコーナーで園児らは楽しんでいました。

ゲームが終わると、園児たちは「とても楽しかった」などと話し、児童からは「幼稚園の子が上手に遊んでくれてうれしかった」と感想を発表しました。

10月の「これならできる!! 運動おためし教室」参加者募集 スタイルアップ!! 筋肉若返り体操

日常生活の中で運動を取り入れなくてはならないのはわかっているけど、誰かに見られるのは恥ずかしい……。そんな時はテレビを見ながら、イスに座りながらなどこっそり時間はつくれます。今回は、筋肉トレーニングを中心に体を引き締めるコツを学びます。ふだんの生活の場面に取り入れてメリハリのあるスタイルをめざしましょう。

日 時	10月29日(金)午前10時～11時30分
講 師	青森県健康・体力づくり協会 健康運動指導士 近藤 文俊氏
場 所	つがる市木造体育センター
対 象	運動を始めたい、運動はちょっと苦手と思うおおむね40歳～64歳の市民
参 加 費	保険代として50円(当日受付で徴収します)
持 ち 物	運動しやすい服装、汗ふきタオル、水分補給用飲料水、バスタオルまたはヨガマット、内履きズック
申 込 方 法	10月25日まで電話にてお申し込みください

【申し込み・問い合わせ先】健康推進課 電話42-2111 (内線306)

こころの相談室

こころの病気、こころの悩みなどについて相談をお受けしています。眠れない・気分が重い・やる気が起きないといった状態やうつ病、人間関係、子どもの不登校やひきこもりについてなど、自分や家族・親戚のことで悩みを抱えている方は、一人で悩まずご相談ください。

日 時：10月25日(月)、11月5日(金)、15日(月) 10:00～15:00

場 所：市役所 1階相談室

申し込み：事前に「こころの相談担当者」あてに電話でご予約ください。

※当日の申し込みも受け付けますが、ご予約の方が優先になります。

【申し込み・問い合わせ先】健康推進課 電話42-2111 (内線305)



健康万歩計

健康万歩計は、西津軽郡医師会（つがる市・鯉ヶ沢町・深浦町）が、みなさんが健康で元気に過ごすための必要な情報を提供し、ドクターからのアドバイスを紹介するコーナーです。

今月のドクター

小笠原 幸 裕 先生

西津軽郡医師会理事・広報担当

(ファミリークリニック☆希望 院長)



今年も新型インフルエンザが流行するかもしれません

■2009年(昨シーズン)の総括

昨年10～12月にかけて新型インフルエンザが大流行しました。厚生労働省の推定では約2000万人(日本国民の5人に1人)が感染しました。国民のほとんどが免疫を持っていなかったため、対策が遅れた学校等ではたった一週間で全校生徒の半数以上が感染してしまった例もありました。重症度については、202人が死亡し、548人が脳症、434人が人工呼吸器を装着したと報告されています。

表：10万人あたりの死亡率(2010年3月までの集計)

アメリカ	3.96人	カナダ	1.32人
メキシコ	1.05人	オーストラリア	0.93人
イギリス	0.76人	フランス	0.50人
ニュージーランド	0.48人	日本	0.15人

上の表にあるように諸外国に比べれば、新型インフルエンザによる日本の死亡率はかなり少なくて済みました。国立感染症研究所感染症情報センター長の岡部信彦先生は「日本の好成績は、たまたまの結果ではなく国民の関心の高さや関係者の努力による影響が大きい」と言われています。アメリカの成績が悪いのは、貧富の差が大きく日本のような国民皆保険制度がないため予防や治療が遅れる影響があるのではないかと見られています。

■2010～2011年(今シーズン)の対策と予想

この記事を書いている9月19日の時点で、すでに局地的流行があり学級閉鎖になっている地域もあります。国民の大半は、まだ新型インフルエンザに対し免疫がありません(5人に4人は無免疫)。昨年、新型インフルエンザにかかった方は、昨年よりも感染しにくくなっているとは予想されますが感染しない保証はありません。多くの感染症専門医は、今年も新型インフルエンザが流行する可能性が高いと予想しています。また、ワクチンは毎年接種しなければ効果は期待できないとされています。今年のワクチンは新型(H1N1)と季節性であるA香港型およびB型の3種類が混合して作られています。昨年のように季節性ワクチンと新型ワクチンを分けて接種する必要はありません。また、ワクチンによる副反応よりも接種によるメリット(利点)の方が大きいと考えられています。たくさんの住民がインフルエンザに感染してしまうと医療機関や教育機関をはじめとした多くの社会的機能が麻痺してしまう可能性もあります。油断せずに、今年もワクチンを接種しておいた方がよいと思われます。

今年のインフルエンザワクチンは3種類が混合されています

新型(H1N1) 季節性(A香港型) 季節性(B型)

広報つがる9月号 お詫びと訂正／総務課

広報つがる9月号12ページの健康万歩計の「今月のドクター」の先生のお名前に誤りがありましたのでお詫び申し上げます。下記のとおり訂正いたします。ご執筆された山内誠先生、村山晋先生、西津軽郡医師会の皆様には大変ご迷惑をお掛けして申し訳ありませんでした。

【誤】村山 晋 先生(西津軽郡医師会理事 村山医院・院長)

【正】山内 誠 先生(西津軽郡医師会副会長 山内クリニック・院長)

農地基本台帳登載証明書の交付申請について

農業用軽油引取税免税証交付申請に必要な「農地基本台帳登載証明書」の交付申請を随時受付していますので、印鑑を持参のうえ農業委員会（柏支所）までお越しください。

共同申請の場合は「免税軽油共同使用者証」を、同一世帯以外の申請は「免税軽油使用者証」を持参してください。

（※使用者証がない場合や共同使用者証の名義と農業委員会の経営主が違う場合は、委任状を提出してください）

また、農作業のうち基幹的な作業（専ら機械を使用して行われるもの）をすべて受託している農家で、免税措置を受ける方は、農業委員会が発行する「耕作（農作業受委託）証明」が必要となりますので、「農作業受委託契約書」と印鑑を持参して申請してください。

稲垣支所・車力支所・つがる市出張所での受付は下記のとおりです。

【稲垣支所】 日時：10月20日（水）、22日（金）、26日（火）午前9時30分～午後4時

【車力支所】 日時：10月27日（水）、28日（木）、29日（金）午前9時30分～午後4時

【出張所】（イオンモールつがる柏内）毎日（※10月25日及び12月29日～1月3日は除く） 午前10時～午後7時

※車力・稲垣支所では、「耕作（農作業受委託）証明」は交付できません。

※出張所では、「共同の場合の台帳登載証明書」と「耕作（農作業受委託）証明」は交付できません。

なお、西北地域県民局県税部の受付日は、11月15日（月）となっております。

【問い合わせ先】 農業委員会（柏支所内） 電話25-3820

食育推進事業

絵巻寿司教室

つがる市で生産されたお米を使って、鮮やかな模様の絵巻寿司づくり教室を開催します。

- 日 時：10月29日（金） 9:30～13:30
- 場 所：つがる市生涯学習交流センター「松の館」
- 参 加 料：1人500円
- 対 象：つがる市に在住する方
- 定 員：先着30人
- 持 参 物：三角巾、エプロン、巻き簀
- 締め切り：10月22日（金）

米粉料理教室

つがる市で生産されたお米を使って、おいしい米粉料理教室を開催します。

- 日 時：11月17日（水） 9:30～13:30
- 場 所：つがる市生涯学習交流センター「松の館」
- 参 加 料：1人500円
- 対 象：つがる市に在住する方
- 定 員：先着30人
- 持 参 物：三角巾、エプロン
- 締め切り：11月12日（金）

★参加料持参のうえ下記へお申し込みください。

【申し込み・問い合わせ先】 つがる市食育推進応援隊 事務局 農林水産課 電話42-2111（内線414）



きのこ狩り



- 期 日：10月30日（土）
- 日 程： 8:00 松の館集合（8:15出発）
 9:20 弘前市岩木嶽地区到着
 10:00 きのこと狩り開始〔岩木山自然学校のスタッフガイドが随行〕
 12:00 昼食（自分たちで採ったきのこ汁・ごはん自炊）
 14:00 ネイチャークラフト教室
 15:00 現地出発
 16:00 松の館到着

募集人員：市内の小学4～6年生（20人限定）

※応募者が10人以下の場合は中止とします

参 加 費：1人1,000円（傷害保険料・材料代含む）

持 参 物：飲み物、おやつ、汗ふきタオル、帽子、軍手

申込期間：10月15日（金）～22日（金）

申込方法：電話で確認後、印鑑と参加費を持参のうえ、つがる市生涯学習センター「松の館」へお申し込みください。

そ の 他：天候により日程を変更することもあります。

【申し込み・問い合わせ先】

つがる市教育委員会 生涯学習課 電話49-1200

りんご生産者の皆さんへ

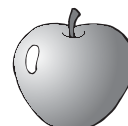
糖度センサーを貸し出ししています

つがる市果樹産地構造改革協議会では、果実を傷付けず糖度を測定する光センサー『アマミール』を国の事業により3台導入し、生産者の皆さんに貸し出ししています。JAつがるにしきた森田支店（生産資材課）に2台、柏支店に1台常備しておりますので、高品質な果実を出荷するため、適期収穫のめやすとして活用ください。

【申し込み・問い合わせ先】

農林水産課

電話42-2111（内線411）



◆「国民年金保険料控除証明書」が発行されます

年末調整・確定申告まで大切に保管を！

国民年金保険料は、納付した全額が社会保険料控除の対象になります。年末調整や確定申告で申告する場合は毎年1月1日から12月31日までの間に納付した国民年金保険料の額を証明する書類の添付が必要です。

●10月下旬～11月上旬頃に送付・・・22年1月1日から9月30日に国民年金保険料を納付された方

●平成23年1月下旬頃に送付・・・10月1日から1月31日に国民年金保険料を納付された方

「国民年金保険料控除証明書」が日本年金機構本部から送付されます。

※ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族あてに送付された控除証明書を添付して申告してください。

※「国民年金保険料控除証明書」の再交付を希望される方は市役所市民課までお問い合わせください。

【問い合わせ先】市民課

電話42-2111（内線261・267）

弘前年金事務所 電話0172-27-1337



年金受給者の皆さまへ

◆《扶養親族等申告書》は期限までに提出しましょう！

老齢（退職）年金は、雑所得として所得税がかかります。課税対象となる受給者の方には、毎年11月上旬までに日本年金機構から扶養親族等申告書が送付されますので12月1日の提出期限までに必ず提出してください。

この申告により、翌年中に受けられる年金にかかる所得税の源泉徴収額が決まります。もし出し忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収税額が多くなる場合がありますのでご注意ください。

なお、年金以外に収入がある方は確定申告が必要です。

平成23年分「扶養親族等申告書」が送付される方

65歳未満・・・年金額が108万円以上 65歳以上・・・年金額が158万円以上

※年金額が上記に満たない方、障害年金や遺族年金を受給されている方は、所得税が課税されませんので「扶養親族等申告書」は送付されません。

【問い合わせ先】弘前年金事務所 電話0172-27-1337

つがる市選挙管理委員会からお知らせ

●つがる市出来島財産区議会議員一般選挙に係る立候補予定者説明会

日 時 平成22年12月15日（水）午後2時
場 所 つがる市役所 3階会議室

●平成23年1月23日任期満了に伴うつがる市出来島財産区議会議員一般選挙の日程

投 票 日 平成22年12月27日（月）
告 示 日 平成22年12月22日（水）
投票時間 午前9時から午後4時

■つがる市議会議員一般選挙に係る立候補予定者説明会

日 時 平成22年11月30日（火）午後2時
場 所 つがる市生涯学習交流センター「松の館」

■平成23年2月10日任期満了に伴うつがる市議会議員一般選挙の日程

投 票 日 平成23年1月23日（日）
告 示 日 平成23年1月16日（日）
投票時間 午前7時から午後6時

【問い合わせ先】 つがる市選挙管理委員会 電話 42-2540

市税等は納期内に納めましょう

10月 は「市県民税」第3期、「国民健康保険税」「介護保険料」「後期高齢者医療保険料」各第4期「住宅使用料」「公共下水道使用料」「農業集落排水施設使用料」の納期限となっています。

市役所収納課では、市税等の納め忘れを防ぐため、納期限までに納付されない納税者に対し、納期限の翌月に「督促状」を発行しています。納期限を過ぎてから納付しますと納期（期別）ごとに督促手数料や延滞金が徴収されますので、納め忘れには十分注意してください。（詳しくはお手元の納税通知書等の裏面をご覧ください）

収納課では、市税等の「納付相談」を収納課窓口で随時行っております。

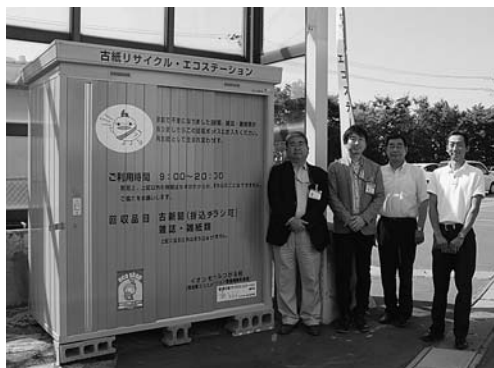
納付は便利な口座振替で

市税等の口座振替を利用される方は、納税通知書等・預金通帳・通帳の届出印を持参のうえ、市内の銀行・農協・ゆうちょ銀行等の金融機関で申し込み手続きをしてください。

【問い合わせ先】収納課 電話42-2111（内線221）

古紙リサイクル・エコステーション設置

古紙のリサイクル率向上をめざし、9月14日、イオンモールつがる柏敷地内（センターモール西入口）に「古紙リサイクル・エコステーション」が設置されました。これは家庭から出る古紙を持ち込むことができる回収ボックスで、つがる環境協議会（齋藤昭三会長）がイオンモールつがる柏の協力を得て設置したものです。イオンモールつがる柏の金成修一オペレーションマネージャーは「古紙を出し忘れた時など買い物のついでに利用してもらえたら」と、齋藤昭三会長は「少しでもリサイクルが地域に浸透したらうれしい」と話していました。今回設置されたエコステーションは、市民どなたでも利用できます。



回収時間：毎日午前9時～午後8時
回収品目：新聞紙（折込チラシ可）、雑誌、雑紙、段ボールなど
注 意：アルミ、プラスチックなどでコーティングされたものは回収しません。ナイロン・ビニール部分は取り除き、紙紐でしっかり縛って出してください。

戦没者等のご遺族の皆様へ

戦没者等の遺族に対する「第九回特別弔慰金」が支給されます。

対 象 者 公務扶助料や遺族年金を受けていた方が平成17年4月1日から平成21年3月31日の間に亡くなるなどし、平成21年4月1日において前記年金給付者がいない場合、次の順番による先順位のご遺族一人に特別弔慰金が支給されます。

（戦没者等の死亡当時のご遺族で）

- 1 平成21年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
- 2 戦没者等の子
- 3 戦没者等の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹
（戦没者等と生計関係を有していた方のうち平成21年4月1日において婚姻していたとしても氏が変わっていない方又は同日において遺族以外の方と養子縁組をしていない方に限ります）
- 4 上記3以外の戦没者等の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹
- 5 上記1から4以外の戦没者等の三親等内の親族
（戦没者の死亡まで引き続く1年以上の生計関係を有していた方に限ります）

支給内容 額面24万円（6年償還の記名国債）
請求期限 平成24年4月2日

【問い合わせ先】福祉課 電話42-2111（内線245）

こんな事業に活用されています ～原子燃料サイクル事業推進特別対策事業助成金～

（財）むつ小川原地域・産業振興財団から交付される原子燃料サイクル事業推進特別対策事業の助成金は、電気事業連合会からの寄付金によって賄われ、市の施設整備等に役立てられています。21年度の整備状況は次のとおりです。（総事業費72,805,450円、うち助成金額69,144,000円）



豊富地区コミュニティセンター改修事業

- 豊富地区コミュニティセンター改修事業
（総事業費19,701,150円、うち助成金額19,500,000円）
- 稲垣地区排水路整備事業
（総事業費9,141,300円、うち助成金額8,400,000円）
- 稲垣学校給食センター改修工事
（総事業費35,899,000円、うち助成金額33,244,000円）
- つがる地球村オイルヒートポンプエアコン取替事業
（総事業費8,064,000円、うち助成金額8,000,000円）

広 告

朝市情報 有楽町～千代町商店街通り 最終日（今年最後の開催日）

☆開催日/10月17日（日）午前6時30分～午前8時30分



- 地元産米 もちつき（無料）午前7時～島野向かい
- お茶の無料提供 午前7時 市田酒店前
- 木造高校（3色ロールケーキ販売）午前6時30分 ダイモト前

つがる市商工会 電話：42-2449

広 告

「従業員・パート・内職」募集



自衛隊（陸・空）、海上保安庁、警視庁等の制服製造供給は、つがる市民の手で！

（株）キョウワソーイング <http://kyowa-sewing.jp>
つがる市稲垣町繁田母衣掛18-1 TEL 46-2613

つがる市健康増進施設「稲穂の湯」 指定管理者募集

つがる市健康増進施設「稲穂の湯」の設置に伴い、施設の管理運営について指定管理者制度を導入し、指定管理の指定を受ける法人及び団体を次のとおり募集します。

1. 指定管理者制度を導入する施設

施設名	所在地	敷地面積	延床面積	構造	建築年
つがる市健康増進施設 「稲穂の湯」	稲垣町繁田白旗56	3,320.31㎡	414.05㎡	木造・平屋	平成22年12月

2. 指定の期間 平成22年12月下旬から平成25年3月31日まで（予定）

3. 応募の資格

- (1) つがる市に住所を有し、施設の運営等が行える法人その他の団体
- (2) 団体又はその代表者が次の者に該当しないこと
 - ①法律行為を行う能力を有しない者②破産者で復権を得ない者
 - ③地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4に該当する団体④市税等を滞納している団体等

4. 選定の方法

つがる市指定管理者選定委員会を設置し、選考の基準に照らし総合的に審査し、指定管理者の候補の選定を行います。

5. 応募手続き

- (1) 募集要項等配布・申請書等提出期間 平成22年10月8日(金)～10月25日(月) 9:00～17:00(土日祝日除く)
 - (2) 提出書類 指定申請書・添付書類
募集要項及び指定申請書等は市役所介護課で配布します。(市ホームページからもダウンロードできます)
- ※ 詳細については、つがる市ホームページをご覧ください。

【提出・問い合わせ先】 介護課 電話42-2111（内線243）

平成22年秋の火災予防運動

平成22年度全国統一標語

「消したかな」あなたを守る 合言葉

実施期間 10月18日(月)～24日(日)

火災が発生しやすい季節を迎え、秋の火災予防運動を実施します。

つがる市火災予防条例により、平成18年6月から住宅用火災警報器の設置が義務化されています。住宅火災の際は警報音等で火災の発生を早期に知らせることにより、逃げ遅れを防ぐことができますので設置しましょう。

平成22年1月から8月までの 火災件数
つがる市内の火災発生状況……… 27件

建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	その他火災
9	1	2	0	15

「防災に関する書道展」

期日：10月18日(月)～24日(日)

場所：イオンモールつがる柏 サウスモール2F

内容：つがる市内の小学生が応募した防災に関する習字作品（344点）を展示

【問い合わせ先】 つがる市消防本部 予防課 電話42-7744

CIR Column

国際交流員 コラム

「じゃーんやーんやーん」
or 「WELCOME」?

国際交流員 モーゼス・マイケル



アメリカ人がレストランに来たら挨拶として「じゃーんやーんやーん」の「Welcome」のどちらを言うべきでしょうか？

ある女性のアメリカ人がレストランで日本人のお客さんと違う待遇を受けたのでそのレストランに行かなくなったと私は最近聞きました。彼女は日本語がペラペラ話せても「じゃーんやーんやーん」と言われなかったそうです。行かなくなったという結果は残念だと思いますけれどもこの出来事は多文化共生に関する課題を持っていると思います。

アメリカはいわゆる「移民の国」だと言われています。その多様な現状のなかで、アメリカ人が子供のころから、肌の色はともかく、だれでも同様に扱うべきだという教育を受けています。つまり、アメリカの視点から見れば、違う扱いとは自分と相手の間に壁を作るわけです。彼女が違う扱いを受けた時、日本語がペラペラでも日本人のお客さんとの共通点より相違点が強調されていると残念に思ったかもしれません。しかし、逆にレストランの店員は違う扱いが礼儀正しいと思っていたかもしれません。お客さんはアメリカ人なので、英語で話すなどのような外国人向けのサービスが適当なのではないかと思っていたかもしれません。つまり、店員がアメリカ人のお客さんのことを大事にしていたのではないかと思います。

個人的にそのアメリカ人と店員の視点が両方分かります。相違点を認めないと国際理解が図れないと思います。それでも、相違点を強調しすぎるとその人と深い関係が作れません。つまり、バランスを取るのが必要だと思いますが、そのバランスは人によって違います。私たちは共通点も相違点も大事にしながら、多文化共生の社会を作りましょう。



つがる市笑顔まつり 2010

平成22年度青森県男女共同参画センターオープンカレッジ in つがる市

オープンカレッジは、青森県男女共同参画センターが主催する事業で、毎年県内6市町村程度を会場に開催され、広く県民を対象に男女共同参画社会実現に向け、意識啓発の学習機会を提供する場となっています。

今年度は、つがる市を会場に開催され、「笑顔・家庭・家族」をキーワードに実施することになりました。当日は、落語家・林家花丸師匠の講演会や野菜ソムリエ料理教室、ベビーマッサージ講習会など市民の皆さんが笑顔になれる各種イベントを行いますのでお気軽にご参加ください。

日 時 平成22年11月3日（水・文化の日） 午前9時30分から
場 所 つがる市生涯学習交流センター「松の館」



会場	時間	イベント名	内容等
交 流 ホ ー ル	9:30～10:00	オープニング ピアノ演奏会	○奏 者 三橋真奈美さん
	10:00～11:30	読み聞かせと つみき絵本あそび	○読 者 森田小学校よみきかせボランティア ○内 容 親子を対象に読み聞かせとつみき遊びを楽しみます。
	13:00～15:00	講演会 「人生しあわせに生きるコツ ～笑うイエには福来たる～」	○講 師 林家花丸さん（落語家） ○内 容 「男女共同参画社会」最近よく目にする言葉ですが、今ひとつどういうことかわからない…そんな声が聞かれます。そういう人たちやもっと理解したい人たちのために、楽しく学べる講演会を開催します。「笑えない、ではなく笑う機会をつくるのが大事」と呼びかけている花丸さん。笑いはしあわせを呼び、福をもたらします。しあわせに生きるコツを、落語と講演という珍しいスタイルの中で一緒に学びましょう。 ○対 象 どなたでも（先着350人） ○参加費 無料
2 階 和 室	10:00～11:00	ベビーマッサージ（1回目）	○講 師 樋口真里さん（チャイルドボディワーク・セラピスト） ○内 容 マッサージをすることで、赤ちゃんの自律神経系や末梢神経系を刺激し、間接的に脳に働きかけます。これにより、赤ちゃんは、眠りが深くなる、抵抗力・免疫力が高まるなどの効果を得ることができます。また、親子のコミュニケーションを援助して、子どもの人間性を大切に育てていくひとつの手段を知ることができます。
	11:30～12:30	ベビーマッサージ（2回目）	○対 象 生後1ヶ月～寝返り前の赤ちゃんとその保護者 ○定 員 各回とも10組（要申込・先着順・10/25まで） ○参加費 無料
2 階 視聴覚室	10:00～12:00	癒しのアロマセラピー ～体感！アロマ ^{りょく} ジェルクリームづくり～	○講 師 Aromacircle yululy（アロマサークル ゆるりい） ○内 容 ストレスで笑顔を忘れていませんか？心が疲れていませんか？そんなあなたにアロマで癒しのひとときを。アロマセラピーの基本的な知識を学び、持ち帰れるアロマジェルクリームを作ります。自分の心と体にごほうびをあげましょう。 ○対 象 元気になりたい人・笑顔になりたい人（年齢・性別問わず） ○定 員 20人（要申込・先着順・10/25まで） ○参加費 500円
会議室B 調理室	10:30～12:30	講演会と料理教室 「野菜ソムリエの料理教室 ～知ってますか？野菜のチカラ」	○講 師 柳澤 泉さん（シニア野菜ソムリエ） ○内 容 「野菜ソムリエ」の最高峰であるシニア野菜ソムリエの資格を持つ講師を招き、「野菜のチカラ」と題した講演を聴いた後、つがる市特産の旬なブランド野菜を食材として使用し、料理を通じてお互いを思いやる、いたわり合う「心のだし」がふんだんに入った料理教室を開催します。 ○対 象 夫婦及びカップル限定 ○定 員 12組（要申込・先着順・10/25まで） ○参加費 無料
ギャラリー ホール	10:00～13:00	特産品及び加工品の販売	○出 店 つがる女性加工部 代表 竹内きよゑさん ほか
	10:00～12:30	弘大生の地域連携事業試食会	○担 当 弘前大学学生
	10:00～12:00	稲わらで遊ぶ	○担 当 稲垣「藁の会」
	10:00～12:30	語らいコーナー	○担 当 人権擁護委員、エールの会、男女共同参画推進委員会
会議室C	12:00～15:00	託児所開設	○担 当 保育サポートグループ「Famy」

【申し込み・問い合わせ先】企画課 電話42-2111（内線324）

23年度

つがる市立車力幼稚園の入園児募集！

車力幼稚園では、平成23年度の入園児を募集いたします。

園児たちが心身共に伸び伸びと生活し、一人一人の良さや可能性をのばして、「生きる力」の基礎が培われるように保育を進めていきます。

また、小学校入学が円滑に行われるよう、教育課程にも配慮しています。入園を希望される方は下記のとおり、入園受付を行いますのでお越しください。**なお、入園できるお子さんは、車力地区にお住まいのお子さんに限ります。**

●受付日時：平成22年11月18日(木)、19日(金) 午後3時～午後4時

●受付場所：車力幼稚園 ※受付する際は、お子さんも同伴してください。

●申し込み：受付時に「入園願書」へご記入をお願いします。印鑑を持参ください。



幼稚園名	つがる市立車力幼稚園 (つがる市豊富町屏風山1-297)	
募集内容	満3歳児	満3歳の誕生日を迎えた翌日から入園可 対象：平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれ
	3歳児	対象：平成19年4月2日～平成20年4月1日生まれ
	4歳児	対象：平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれ
	5歳児	対象：平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ
保育時間	午前8時30分～午後2時(全園児)	
通園方法	幼稚園バスで送迎(全園児)	
費用	●入園料 8,000円(初入園児) ●授業料 月額 8,400円 ●給食費 1食160円(予定)×給食日数(※年間約28,000円)	

☆入園の可否については、後日通知いたします。

☆園の見学はいつでもできますので、お気軽にご来園ください。

☆当園では「預かり保育」を行っております。



【問い合わせ先】車力幼稚園 電話56-2201



新着図書のお知らせ

ジャンル	書名	著者名
文 学	乙女の密告	赤染晶子
	小さいうち	中島京子
	マルガリータ	村木嵐
	悪道	森村誠一
	炎天の雪 上	諸田玲子
	炎天の雪 下	諸田玲子
	世界でいちばん長い写真	誉田哲也
	先生のあさがお	南木佳士
	つばさものがたり	栗井脩介
	あんじゅう三島屋変調百物語事読	宮部みゆき
	終わらざる夏 上	浅田次郎
	終わらざる夏 下	浅田次郎
	三千枚の金貨 上	宮本輝
	三千枚の金貨 下	宮本輝
	西巷説百物語	京極夏彦
	バイバイ、ブラックバード	伊坂幸太郎
	星と輝き花と咲き	松井今朝子
	くじけないで	柴田トヨ
	あんちゃん	北原亜以子
児 童	大仏さまとわたし	なかじまゆたか

【問い合わせ先】松の館 電話49-1200

あなたの作品を展示してみませんか！

「松の館」ギャラリー利用案内

市民の皆さんが日頃活動・創作している作品を紹介する場として「松の館」ギャラリーを開放しておりますのでご利用ください。

◎利用対象：つがる市民、つがる市に勤務する方及びつがる市出身者、つがる市内の文化団体

◎展示作品：展示する作品は自作の作品に限ります

◎利用時間：平日は午前9時から午後5時まで

(土日祝日は午前9時から午後4時まで)

◎利用期間：ギャラリーの利用期間は10日間以内

◎注意事項：①ギャラリー施設内の破損や汚損があった場合は利用者の責任で復元してください。

②展示物の管理責任は利用者であり、施設管理者は賠償責任等の一切の責めは負いません。

③営利・販売目的での利用は認めません。

◎使 用 料：無料

【申し込み・問い合わせ先】

つがる市教育委員会 生涯学習課 電話49-1200

第6回つがる市総合文化祭

10月30日(土)～31日(日)前期

◆舞台公演部門（会場：生涯学習交流センター「松の館」）

【10月30日(土)】	【10月31日(日)】
9:30～ 開会行事	10:00～ 紬の会（着付け）
10:00～ 木造吟詠詩舞教室 森田詩吟会	11:00～ 山百合会（日舞）
11:00～ つがる宝生会	12:00～ つがる秀宝会（日舞）
12:00～ 昼食	13:00～ 昼食
13:00～ コーラス「華」	13:30～ 津軽名和会（大正琴）
14:00～ 柏健康レクダンス	14:30～ 藤瑩会（日舞）
15:00～ つがる逍遙会（日舞）	15:30～ 木造大正琴琴友会 木造弥三郎踊り保存会
16:00～ 稲垣健康レクダンス・カラオケ教室	16:30～ 華丘レクダンスサークル
17:00～ 車力京和会（日舞）	17:30～ 休憩
18:00～ 休憩	19:00～ 童謡「蕾の会」
19:00～ 木造カラオケ教室	

◆茶道部門（会場：生涯学習交流センター「松の館」 2階和室）

……10月30日(土) 10:00～15:00

●稲垣茶道表千家サークル

◆菊・盆栽部門（会場：生涯学習交流センター「松の館」 ロビー）

…10月30日(土)・31日(日) 9:00～20:00

◆囲碁大会（会場：車力農民研修センター） …… 10月31日(日) 9:00～15:00

11月13日(土)～14日(日)後期

◆展示部門（会場：木造中央公民館）

……11月13日(土) 9:00～17:00・14日(日) 9:00～15:00

◇絵画	●木造チャールズ会	●ヒバ切り絵の会	●稲垣木版画サークル
◇写真	●木造写真クラブ	●森田写真クラブ	●柏文化サークル
◇書道	●双龍書道会	●書の会「玉華」	●車力書道会 ●鷹揚つがる会
	●清影書道会	●流石書道研究会	●瑞林書道会
◇茶道	●森田茶道サークル	●稲垣茶道表千家サークル	
◇生け花	●車力牡丹の会	●生け花「池坊」	●車力未生流
	●浅草遠州一瀟流木造支部		●龍生派生け花柏・森田
◇菊	●木造菊花秋宝会	●森田菊の会	●和順会
◇手工芸	●つがるこよりの会	●森田刺しゅうクラブ	●車力牡丹の会
	●稲垣染め物サークル	●柏サークル	

◆舞台部門（会場：稲垣交流センター） …… 11月14日(日) 9:00～15:00

●稲垣レクダンスサークル ●稲垣歌謡クラブ

【問い合わせ先】 つがる市文化団体協議会事務局 鶴賀善宏 電話・FAX：26-3472

主催：つがる市文化団体協議会 後援：つがる市・つがる市教育委員会

お知らせ

「お知らせの見方」
 ①申し込み ②お問い合わせ
 ③申込み ④お問い合わせ
 ⑤申込み ⑥お問い合わせ
 ⑦申込み ⑧お問い合わせ
 ⑨申込み ⑩お問い合わせ
 ⑪申込み ⑫お問い合わせ
 ⑬申込み ⑭お問い合わせ
 ⑮申込み ⑯お問い合わせ
 ⑰申込み ⑱お問い合わせ
 ⑲申込み ⑳お問い合わせ
 ㉑申込み ㉒お問い合わせ
 ㉓申込み ㉔お問い合わせ
 ㉕申込み ㉖お問い合わせ
 ㉗申込み ㉘お問い合わせ
 ㉙申込み ㉚お問い合わせ
 ㉛申込み ㉜お問い合わせ
 ㉝申込み ㉞お問い合わせ
 ㉟申込み ㊱お問い合わせ
 ㊲申込み ㊳お問い合わせ
 ㊴申込み ㊵お問い合わせ
 ㊶申込み ㊷お問い合わせ
 ㊸申込み ㊹お問い合わせ
 ㊺申込み ㊻お問い合わせ
 ㊼申込み ㊽お問い合わせ
 ㊾申込み ㊿お問い合わせ

行政相談

10月18日から24日は「行政相談週間」です。総務省ではこの週間に行政相談制度について国民の皆様からご理解をいただくため、各種広報活動、行事などを行っています。毎日の暮らしの中で役所が行う仕事（例えば、道路、河川、年金、医療保険、老人福祉、登記、労働基準、雇用保険、自動車検査・登録、窓口サービスなど）について、苦情や意見・要望などがある時にはお気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は厳守します。※「行政相談週間」期間中の行政相談の日程については広報9月号に掲載しています。

市民課（内線268）
 青森行政評価事務所行政相談課
 電話017・734・3354

木造会場
 11月12日（金）午前10時～午後2時
 市役所2階相談室
 行政相談委員 工藤義則氏
 木造若緑5の7
 電話42・5568

森田会場
 11月12日（金）午前10時～正午
 森田公民館

行政相談委員 佐藤朋子氏
 森田町床舞豊原84の2
 電話26・2370

稲垣会場
 10月27日（水）午前10時～午後3時
 市役所市民館
 ※人権相談も同時開催します
 行政相談委員 藤田明夫氏
 稲垣町豊川酒田27
 電話46・3860

車力会場
 11月12日（金）午前10時～正午、午後2時～4時
 市役所車力支所
 拠点館フラット※事前に電話で確認のうえお越しください。
 電話69・5215
 行政相談委員 鳴海 久氏
 牛潟町柏山3の1
 電話56・3514

女性に関する人権相談

家族間、近隣関係、職場でのいじめやセクハラ、パワハラなど女性をめぐるさまざまな人権問題にに応じますので、お気軽にご利用ください。

11月15日（月）～19日（金）午前9時～午後4時
 青森地方方法務局
 五所川原支局の相談室
 相談料▽無料（秘密厳守）

青森地方方法務局五所川原支局
 電話34・2330

献血にご協力ください

11月17日（水）午前10時～正午
 つがる市消防署／午後1時30分～3時
 市消防署／午後3時15分～4時30分
 マルハン青森柏店

農家相談

農地の売買、賃貸借等について相談したい方は、お気軽にお越しください。

10月21日（木）、11月25日（木）午前9時30分～正午
 市役所車力支所
 午後1時30分～4時
 車力支所
 ※お農業委員会事務局では随時農家相談を受けております。

つがる市農業委員会事務局（柏支所内）
 電話25・3820

青森県民手帳予約受付中！

来年度の県民手帳（2011年版）の購入予約申込みを受け付けています。暮らしやビジネスにご活用ください。

内容

〈手帳〉青森県市町村区画図、月間・週間予定表、過去5年間の天気模様、イラストマップ青森など
 〈分冊〉「ふるさと便利帳」
 ・資料編（青森県概要、主要統計、市町村紹介など）
 ・名簿編（県関係国会議員、県

名簿編（県関係国会議員、県

大規模な土地取引には届出が必要

国土利用計画法に基づく大規模な土地取引には届出が必要となります。届出が必要な土地取引は次のとおりです。

取引の形態

売買、交換、営業譲渡、譲渡担保、代物弁済、共有持分の譲渡等

取引の規模

①都市計画区域 5千㎡以上
 ②都市計画区域以外の区域 1万㎡以上

土地の取得者は、契約を締結した日を含めて2週間以内に届出が必要です。なお制度の詳細については青森県県土整備部監理課の

(<http://www.pref.aomori.jp/kotsu/build/todokede.html>)に掲載されています。

企画課（内線321）

企画課（内線321）

モトヤマ写真館で楽しく！うれしい！
7しち 5ご 3せん
 スタンダードな台紙プランなら
 六切1カット～ **¥10,500～**
 とってもお得なセットは¥30,000から
 ご用意しております。
 「笑顔」や「その人らしさ」などプロならではの撮影と高度なライティング技術にこだわっています。
<http://motoshima-studio.com> モトヤマ写真館

成功店はやっている。集客手段の決定版!!
winwin-light
 ホームページ制作・管理、メール配信代行
 抽選&アンケート機能、QRコード作成
ぜ〜んぶコミコミサービス充実
 ご紹介 下さい
 お勧め先・お友達や行きつけのお店など
 システム導入先をご紹介いただくと
 紹介料5,000円プレゼント!!
jb service.
 〒038-3286
 つがる市木造菰樋三好野117-191
 電話0173-45-2250
<http://www.jb-service.com>

農業用軽油引取税 免税証の交付申請

平成23年に使用する農業用軽油引取税免税証の交付申請を受付いたします。

日時▽11月15日(月)

午前9時～午後3時

場所▽五所川原合同庁舎3階
(五所川原栄町10)

※申請用紙は、西北地域県民局
県税部及び農協等の免税軽油
取扱店にあります。

閩 西北地域県民局 県税部課税課
電話34・2111(内線207)

第6回つがる市体育協会会長杯 ボウリング大会参加者募集

日時▽11月13日(土)▽受付午後
6時～6時20分／競技開始6
時30分

場所▽サンサンボウル
資格▽つがる市に在住、通勤
通学している方

定員▽66人(定員になり次第
締め切り)

参加費▽1人 2,000円
(3ゲーム)

その他▽ハンディキャップ
(35～65ピン)あります

※前売券は左記で販売しますの
で、参加費を添えてお買い求
めください。前売券の販売は
11月1日(月)から。

申・問・松橋満(富港町)

電話56・2853

サンサンボウル
電話25・3813

森田養護学校 「森養祭」の開催

地域住民に音楽や寸劇を披露
し、交流と相互理解を深める「森
養祭」を開催します。

日時▽10月23日(土)

午前9時～正午

場所▽森田養護学校
内容▽小・中・高等部の学習
発表、作品展示、模擬店など

閩 青森県立森田養護学校
電話26・2610

公立金木病院から診療 日変更のお知らせ

10月1日より眼科診療日を毎
週火・金曜日から、毎週火・木
曜日に変更します。なお、受付
時間は従来どおり午前8時30分
から11時までです。

閩 公立金木病院

五所川原市金木町菅原19

電話53・3111

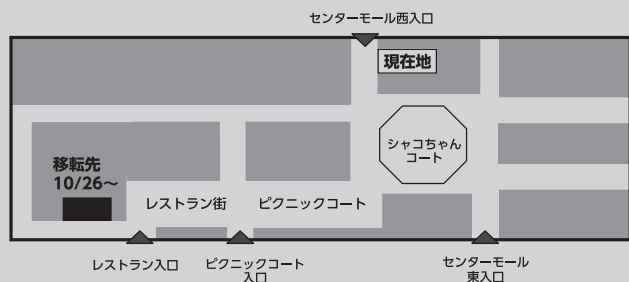
使用済みスプレー缶等の ガス抜きをお願いします！

9月14日、稲垣地区で缶の収集中、
車両火災が発生しました。スプレー缶や
カセットボンベ等をゴミに出される際
は、必ず穴をあけてガスを抜いてから出
してくださるようお願いいたします。

【問い合わせ先】

環境衛生課(内線281)

移転休業のお知らせ つがる市出張所(すまいるプラザ)



つがる市出張所(イオンモールつがる柏内)が、現在
のセンターモール西入口からレストラン入口に移転する
ため、**10月25日(月)休業**いたします。

なお、翌日からは新しい場所で通常業務を行います。

【問い合わせ先】つがる市出張所 電話27-5021

きづくり・秋桜団地 「宅地分譲中」

- 所 在：つがる市木造川除
- 区画数：18区画
- 区画面積：269㎡(81.4坪)～350㎡(105.8坪)
- 区画価格：224万円～280万円
- 特別価格宅地分譲制度
区画数を限定し1区画当たり20%引きで販売します。
- 複数区画宅地分譲制度
2区画以上契約した場合や既契約者が新たに区画を購入する場合は、分譲価格の30%以上を割り引きます。
ただし、この場合、特別価格宅地分譲制度は適用されません。
- 新築住宅一般公開制度
分譲地購入後1年以内に、完成住宅を3日間一般公開して頂ける場合には、分譲価格の5%を割り引きます。
- 現地相談会 日時：11月6日(土) 午前10時～午後4時(今年度最後の現地相談会です)
場所：きづくり・秋桜団地の現地テント
- 【問い合わせ先】管財課(内線334)または青森県住宅供給公社(電話017-723-1627)

TWANY LISSAGE
化粧品
生活雑貨

RESET
COSMETICS
リセット

0173-42-4833
つがる市木造末広38-1

12月限定発売

TWANYミラノコレクション2011
トワニー

フェイスパウダー

1日中続く女優肌

整体 カイロプラクティック療法

1・全身調整
60分なんと2,500円…さらに10月末日までに予約
された方は500円引きとなります。

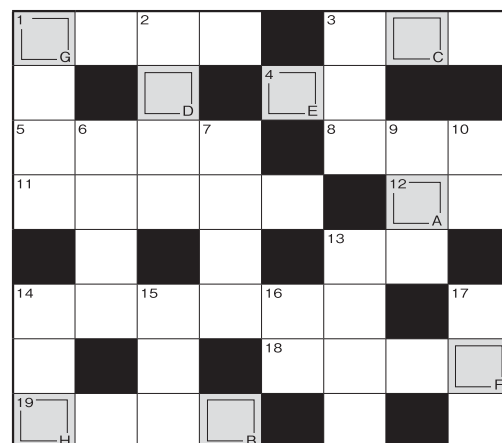
2・美容カイロ調整
骨盤矯正+お顔のゆがみ調整+クレイウォッシュ+クレイマッサージ
90分なんと3,500円…さらに10月末日までに予約された方は
500円引きとなります。

すまいる院～つがる カイロプラクティック 須藤りょうこ
つがる市木造末広38-19

【問い合わせ
予約番号】080-3193-4463

募集 カイロプラクティック・美容エステシヤンの技術を取得しませんか!

クロスワードに挑戦!



タテ・ヨコの問題を解いていき、A～Hの文字を探してことばを見つけてね!
ヒント つがるの宝「岩木山を含む○○○○」

【タテの問題】

- 1 えんぴつで書いたものは○○○○で消せる。
- 2 金属製の打楽器。大きな音で「パシャー」と鳴る。
- 3 ものごとを判断した根拠。事情。
- 6 流行に左右されやすいこと。
- 7 冬のはじめに吹く強い風。
- 9 カウボーイが荒馬などを乗り回して見せる競技。
- 10 正月の遊びといえば、凧揚げ、羽根つき、福笑い、○○○回し。
- 13 手を握り合うこと。
- 14 自分の向きを知るために使うものといえ
- 15 ば○○○磁針。
- 16 1999年にLOVEマシーンで大ヒットした女性アイドルグループ「モーニング○○○」
- 17 日よけのために帽子の回りや前に出っ張っている部分。
- 18 おからは○○○を作る過程でできる食品。

【ヨコの問題】

- 1 人参、大根、フキ、ワラビ、油揚げなどを煮込み味噌やしょうゆで味付けした津軽の郷土料理。「つがるの宝」のひとつ。
- 3 もうけ。収入から費用を引いた残り。
- 4 四季とは春・夏・秋・○。
- 5 紙くずは○○○○へ捨てましょう。
- 8 目から○○○○が落ちる→何かをきつかけに急にものごとの実態が見え、理解するたとえ。
- 11 パエリア、ワイン蒸しなど主にフランス料理、地中海料理などで食される貝。
- 12 嘘の情報。根拠のないうわさ話。
- 13 虹は赤・橙・黄・緑・○・藍・すみれの七色。
- 14 故郷や家庭を懐かしみ、異常に恋しがる気持ち。懐郷病。
- 15 「奥の細道」を書いたのは松尾○○○○。
- 16 容姿がかっこいい男性「イケてる」と「面」または「men」をかけて○○○○と呼ぶ。

応募方法：ハガキに答え、住所、氏名（未成年の場合は保護者名も記入）、年齢、広報つがるに対するご意見などを書き添えてお送りください。正解者の中から抽選で5人の方に、「つがるちゃんエコバッグ」をプレゼントします。

（10月25日締切 ※当日消印有効）
応募先：〒038-3192 つがる市役所 総務課文書広報係まで

9月号の答えは
「ウマイチマツリ」でした。

19名様より応募していただきありがとうございました。当選者は次のとおりです。〔敬称略〕

吉田美智子（木造）・丸山邦子（木造）・岡元京子（木造）・福岡扶美子（木造）・蝦名りくと（稲垣町）

タ	コ	ア	ゲ	カ	メ	ラ
ス	サ	シ	イ	レ	ウ	マ
ウ	カ	イ	キ	ー	マ	ン
ケ	チ	リ	モ	イ	ド	
ツ	キ	カ	ノ	ボ		
シ	ア	イ	フ	ツ	ク	
ン	ヤ	ジ	マ	リ	カ	
ヤ	ア	イ	ス	リ	ン	ク

食卓に
もう一品

きゅうりのピリ辛
ネギソースがけ



エネルギー 77kcal 塩分0.8g

きゅうりは、生で食べるほか、漬物や和え物など幅広く利用できます。きゅうりの90%以上は水分ですが、中に含まれるカリウムは体内の余分な塩分を排泄して血圧を安定させてくれる作用があります。

【作り方】

- ①きゅうりは、ところどころ皮をむき、5～6cmの長さのスティック状に切り、皿に盛り付ける。
- ②鍋にオリーブオイルを熱し、ネギを弱火で香りが出て来るまで炒め、しょう油とわさびを混ぜ合わせておく。
- ③①のきゅうりに②のソースをかけ、冷蔵庫でよく冷やす。

【材料】 2人分

きゅうり 1本と半分
ネギ（みじん切り） 4～5cm
オリーブオイル 大さじ1
しょうゆ 小さじ2
わさび 小さじ1
（お好みで加減）

広 告



お得な旅行情報はホームページでチェック!!

旅行屋 検索

旅行の幹事さま、お電話ください
営業マンが自宅・職場へ伺い
旅行の行程・見積を無料で作成いたします。

株式会社 旅行屋 TEL.017-776-3434
青森市安方 2-17-11 青森日商連安方ビル 2F FAX.017-776-3440
総合旅行業務取扱管理者 長利 忍（木造高校卒業）

広 告

育実幼稚園 園児募集

（人間力を身につける教育をめざしています）

募集人員 3才児 20名 4才児 10名 5才児 10名

願書受付／11月1日より…詳細は園にお問い合わせください

つがる市木造増田25の1 TEL:0173-42-4760

学校法人 平田学園 育実幼稚園

竹の子保育園 1才以上のお子さんもお預かりします



つがる市

平成22年10月

社協からのお知らせ

発行／つがる市社会福祉協議会 〒038-3138 つがる市木造若緑52番地
TEL:0173-42-4660 FAX:0173-42-4686 Eメール:tsugarushakyo@tea.ocn.ne.jp



松緑神道大和山木造教区 寄附金贈呈式

7月21日(水)、つがる市社会福祉協議会(会長 福島弘芳)に松緑神道大和山木造教区より、6月20日(日)に開催されたチャリティバザーと世界平和運動募金による収益金十万円を「つがる市民の福祉事業に役立てて下さい」と寄附されました。

贈呈者 松緑神道大和山木造教区 教区長 山谷 吉信
事務局長 高橋 茂教
(敬省略)

法律相談を開催しています

～個人では解決できない法律の問題や家庭問題等、お一人で悩んでいませんか～

期 日：平成22年11月10日(水)〈毎月第2水曜日〉
時 間：午後1時から4時まで
場 所：つがる市社会福祉協議会本所 相談室
料 金：無料 ※相談は予約が必要です。(TEL0173-42-4660)

知って得する福祉の情報コーナー



耳マーク

聞こえが不自由なことを表す、国内で使われているマークです。聴覚障害者は見た目には分からないために、誤解されたり、不利益をこうむったり、社会生活上で不安が少なくありません。

このマークを提示された場合は、相手が「聞こえない」ことを理解し、コミュニケーションの方法への配慮について御協力をお願いいたします。

お楽しみミニ湯治

【期日・対象地区】

11月10日(水) 木造地区・越水地区
出来島地区
11日(木) 館岡地区・川除地区
12日(金) 出精地区・柴田地区

【場 所】

しゃこちゃん温泉

夏体験ボランティアに79名が参加

社会福祉協議会では、夏休み期間中、児童生徒等を対象に「小学生ふれあい教室(木造地区)」「中学生福祉ふれあい教室」「中高生等ワークキャンプ」など各種体験活動を開催し、のべ79名に参加していただきました。

参加者は災害グッズをどんな時にどう使うのか学んだり、アイマスクをつけて目が見えない方の体験や、施設を訪問し高齢者や障がい者と交流を深める体験を通して、「思いやりの心」や「助け合い活動の大切さ」等について理解を深めました。



※このページは有料掲載になっています。

郷土の伝統芸能を継承

第6回つがる市伝統芸能保存フェスタ



五所川原第一高等学校津軽三味線部

市内各地で保存・継承されている伝統芸能を一堂に会して披露する「つがる市伝統芸能フェスタ」が9月13日、松の館で開催され、詰めかけた約500人の市民らが郷土に根付いた伝統芸能を楽しみました。

このフェスタは、市伝統芸能保存協会（七戸博道会長）が伝統文化の振興を目的に主催したもので、つがる市登山囃子保存会など6団体が出演。五所川原第一高等学校津軽三味線部が特別出演し演奏を披露しました。



三方荒神鹿島獅子保存会



つがる市登山囃子保存会



弥三郎節保存会



水造甚句保存会



出野里獅子踊保存会



ホーハイ節保存会